

令和2年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ来さまい館、むつ下北観光物産館、むつ市イベント広場	
指定管理者	団体名	むつ商工会議所
	代表者	会頭 其田 桂
	所在地	むつ市小川町2丁目11番4号
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）	
指定管理業務の概要	<p>(1) むつ来さまい館 ア 産業の振興、中心市街地の活性化及び市民等の交流促進に関する事業。 イ 地域振興に関する資料の収集、保管及び利用並びに情報の発信に関すること。 ウ 館の施設提供に関すること。 エ アからウまでに掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要な業務。</p> <p>(2) むつ下北観光物産館 ア 観光施設の案内、宿泊施設の紹介その他の観光情報の収集及び提供に関すること。 イ 地場産品の展示並びに情報の収集及び提供を行うこと。 ウ 電気自動車急速充電設備利用者の受付、案内及び設備周辺の除雪などに関する業務。 エ その他観光、物産充実振興上必要な業務。</p> <p>(3) むつ市イベント広場 ア 市民の文化活動、休憩、集会等の用に供すること。</p> <p>(4) 上記のほか、各施設に共通すること。 ア 各施設の使用許可または使用の制限に関する業務。 イ 各施設の使用に係る利用料金収受に関する業務。 ウ 各施設の維持及び修繕に関する業務。 エ その他、各施設の管理上必要な業務。</p>	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区分	年間計画額①	上半期実績額②	増減(②-①)
収入合計(A)	75,695	37,954	△37,741
うち利用料金額	14,400	7,246	△7,154
うち指定管理料	59,824	29,912	△29,912
支出合計(B)	71,195	27,602	△43,593
うち人件費	23,958	11,438	△12,520
収支差(A-B)	4,500	10,352	5,852
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	施設利用料は前納のため、申込・支払い時期によりばらつきが生じます。 上半期は展示会等大口の利用申請がなく、また、新型コロナウイルスの影響により予定されていた貸室のキャンセル、返金等もありましたが、代わりに持続化給付金の申請サポート会場として長期にわたり利用いただくなど結果として補填されたこともあり、計画額のおおよそ半数となる実績額となりました。		

3. 施設利用の状況

単位：人

	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	むつ来さい館	85,000	25,756	△59,244
	むつ下北観光物産館	22,500	4,111	△18,389
	むつ市イベント広場	50,000	3,896	△46,104

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施 (有・無)

- ・付帯設備の使用料がかからず、料金が安い。
- ・会場準備サービスありがたい。すぐに会議準備にうつることができる。
- ・スポットライトの球切れが気になった。
- ・全身がみられる鏡があると良い。
- ・有線LANサービスがあれば使いやすい。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ネット通信で会議や講座を行う団体が増えています。回線が安定しないフリーWi-Fiではまかないきれない部分も出てきており、たびたび要望があり事務所よりLANケーブルを引いて対応するケースもあるため、利便性向上のため対応策を検討中です。

会場準備サービスは好評をいただいているため、継続していきたいと考えています。

付帯設備の不足、要望についてはその都度職員内で情報を共有し、協議していきたいと思っております。

4. 企画事業の実施状況

単位：人、千円

	事業名	利用者数	収 入	支 出
1	フリーマーケット（7月～9月）	600	61	0
2	夏休み体験館	571	9	4
3	路線バス乗車券販売（受託事業）	300	52	0
4	音楽活動支援事業	2	4	0

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果をあげることが見込まれる。

B（適 正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の余地がある。

評 価 項 目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	A

③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目についての改善策を記載すること。

<p>(1) 施設設置目的にあったサービス向上にかかる取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用にあたって、利用者より会場レイアウトなどを聴取し、当館職員が事前に会場準備を行いました。 施設特別清掃による休館や業者点検等は、時期や時間帯を考慮し、利用者に影響の少ないかたちで実施しました。 施設利用者向けにアンケートを設置し、意見・要望の聴取に努めました。 <p>(2) 利用促進に関する取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページにて施設の情報をこまめに更新し、最新の情報をお届けできるよう努めました。 感染症の影響により企画事業の開催を6月まで見合わせたため、年度当初の計画通りには開催できませんでした。 <p>7月からは、屋外で開催できるもの、手指消毒やマスク着用など、参加者にも感染症対策に協力をいただき開催が可能なものを職員内で協議し、実施し来場者増に努めました。</p> <p>(3) 効率性の向上に関する取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 多大な修繕については、所管課と協議のうえ計画的に見直しをはかり施設管理に努めました。 軽微な修繕については、職員で対応できるものは適宜行い、経費の削減に努めました。 <p>(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 机やイスなど備品の補修は適宜行い、利用者が快適に使用できるように努めました。 2階展示スペース等の見回り（除菌清掃も兼ね）を一定時間毎に行い、破損や物品の紛失がないかどうか確認しました。 <p>(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者間の使用時間や使用備品の調整など、平等な利用ができるよう配慮に努めました。 利用者には備品や設備の使用方法などを説明し、必要であれば職員が対応する等、適正・安全に使用いただけるように努めました。 災害時の対応について、連絡方法や各自の役割を確認し、職員の見えるところに掲示し、迅速に対応できるように努めました。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

(1) 施設設置目的にあったサービス向上にかかる取り組み

- ・利用者の利便性向上に寄与するサービスの提供を行っているとして評価します。
今後も実施しているアンケート結果や利用者の声を基に更なるサービスの向上に努めてください。

(2) 利用促進に関する取り組み状況

- ・ホームページやSNS等を活用した情報発信など、施設の利用促進に向けた取組を行っているとして評価します。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の計画通りに事業を実施できない中にありながら、感染症対策に取り組み、可能な限り事業を実施して来場者増に努めているものと評価します。

(3) 効率性の向上に関する取り組み状況

- ・新型コロナウイルスの影響による臨時休館や予約のキャンセル、返金等もありましたが、持続化給付金の申請サポート会場として長期にわたる貸出があり、収入が計画のおよそ半額となる実績であったことは評価します。
今後も新型コロナウイルスの影響は続くものと思われるので、経費の削減等に努めてください。

(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組状況

- ・定期的な施設の見回りや除菌清掃等を行っているほか、施設の修繕についても適切に対応しており、適正な維持・管理に務めているとして評価します。

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取り組み状況

- ・施設利用者への配慮や個人情報保護、防犯・防災対策等の危機管理体制は適切であると評価します。